

3 特別会計

1) 概況

特別会計歳入歳出決算総括

(単位：円、%)

区分 特別会計名	予算現額 (A)	歳入		歳出		歳入歳出 差引額 (B-C)	
		決算額 (B)	執行率 (B/A)	決算額 (C)	執行率 (C/A)		
交通事業	213,016,000	212,995,181	99.99	212,995,181	99.99	0	
国民健康保険事業	7,524,545,000	7,536,108,855	100.15	7,393,796,852	98.26	142,312,003	
魚市場事業	344,628,000	217,584,984	63.13	217,584,984	63.13	0	
下水道事業	8,162,528,000	6,147,600,535	75.31	6,147,600,535	75.31	0	
公共駐車場事業	139,002,000	121,194,150	87.18	121,194,150	87.18	0	
漁業集落排水事業	73,991,000	73,980,413	99.98	73,980,413	99.98	0	
公共用地 先行取得事業	9,400,000	9,337,487	99.33	9,337,487	99.33	0	
介護 保険 事業	保険事業勘定	4,700,603,000	4,702,741,636	100.04	4,699,899,122	99.98	2,842,514
	介護サービス 事業勘定	8,930,000	8,908,562	99.75	8,908,562	99.75	0
土地区画整理事業	161,280,000	161,277,967	99.99	161,277,967	99.99	0	
後期高齢者医療事業	584,878,000	598,049,236	102.25	584,372,336	99.91	13,676,900	
合計	21,922,801,000	19,789,779,006	90.27	19,630,947,589	89.54	158,831,417	
前年度合計	19,547,949,411	17,898,498,130	91.56	17,775,787,419	90.93	122,710,711	
対前年度 比較増減	増減額	2,374,851,589	1,891,280,876	-	1,855,160,170	-	36,120,706
	増減率	12.1	10.6	-	10.4	-	29.4

予算現額 21,922,801,000 円に対し、歳入決算額 19,789,779,006 円（執行率 90.27%）、歳出決算額 19,630,947,589 円（執行率 89.54%）、歳入歳出差引 158,831,417 円の黒字で決算されている。

本年度の決算額を前年度と比較すると、歳入では 1,891,280,876 円（10.6%）の増収、歳出では 1,855,160,170 円（10.4%）の支出増となり、歳入歳出差引額では前年度より 36,120,706 円（29.4%）増加となっている。

各特別会計別にみると、国民健康保険事業 142,312,003 円、介護保険事業勘定 2,842,514 円、後期高齢者医療事業 13,676,900 円の黒字で決算となっている。そのほかの特別会計については歳入歳出同額で決算されている。

次に各特別会計の市債発行高を示すと次表のとおりである。

特別会計市債発行高の内訳

(単位：円、%)

年度 特別会計名	前年度末 未償還高	平成24年度			未償還高 構成比率
		市債発行高	市債償還高	未償還現在高	
交通事業	44,954,742	0	10,938,426	34,016,316	0.1
国民健康保険事業	0	0	0	0	—
魚市場事業	110,270,315	400,000	1,550,030	109,120,285	0.3
下水道事業	34,272,391,823	960,500,000	1,928,113,677	33,304,778,146	92.0
公共駐車場事業	0	0	0	0	—
漁業集落排水事業	209,865,228	900,000	13,584,198	197,181,030	0.6
公共用地 先行取得事業	842,700,000	0	0	842,700,000	2.3
介護 保険 事業	保険事業勘定	0	0	0	—
	介護サービス 事業勘定	0	0	0	—
土地区画整理事業	1,824,230,400	0	118,797,631	1,705,432,769	4.7
後期高齢者医療事業	0	0	0	0	—
合計	37,304,412,508	961,800,000	2,072,983,962	36,193,228,546	100.0

特別会計全体での本年度の市債発行高は961,800,000円で、償還高は2,072,983,962円、未償還高は前年度より1,111,183,962円(3.0%)減少した36,193,228,546円となっている。

なお、各特別会計の本年度歳入歳出決算状況は次に示すとおりである。

2) 会 計 別

(1) 交 通 事 業 特 別 会 計

① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	213,016,000	212,995,181	218,222,530	△5,227,349	99.99
歳 出	213,016,000	212,995,181	218,222,530	△5,227,349	99.99
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率
年度							
平成24年度		213,016,000	212,995,181	212,995,181	0	0	100.00
平成23年度		218,234,000	218,222,530	218,222,530	0	0	100.00
24 対 23	増減額	△ 5,218,000	△ 5,227,349	△ 5,227,349	0	0	—
	増減率	△2.4	△2.4	△2.4	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると5,227,349円(2.4%)の減収となっている。その内容は表1に示すとおり、事業収入と繰入金は増となったが、国庫支出金と諸収入の減によるものである。

表1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業収入	77,329,359	36.3	64,941,155	29.8	12,388,204	19.1
国庫支出金	49,371,644	23.2	73,846,321	33.8	△24,474,677	△33.1
繰入金	86,258,178	40.5	77,621,046	35.6	8,637,132	11.1
諸収入	36,000	0.0	1,814,008	0.8	△1,778,008	△98.0
合 計	212,995,181	100.0	218,222,530	100.0	△5,227,349	△2.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		213,016,000	212,995,181	0	20,819	99.99
平成23年度		218,234,000	218,222,530	0	11,470	99.99
24 対 23	増減額	△ 5,218,000	△ 5,227,349	0	9,349	—
	増減率	△2.4	△2.4	—	81.5	—

支出済額を前年度と比較すると 5,227,349 円(2.4%)の支出減となっている。その内容は表 2 に示すとおり、事業費 5,227,349 円(2.5%)が減少したことによるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、34,016,316 円となっている。

表 2 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名	年度	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費		201,296,569	94.5	206,523,918	94.6	△ 5,227,349	△ 2.5
公債費		11,698,612	5.5	11,698,612	5.4	0	0.0
合計		212,995,181	100.0	218,222,530	100.0	△ 5,227,349	△ 2.4

④ 事業内容

輸送人員と輸送貨物の5か年の推移は表3～4のとおりである。

表 3 輸送人員の推移

(単位：人、%)

区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
輸 送 人 員	普通乗船利用者	117,842	117,172	107,967	112,037	107,798
	団体乗船利用者	7,237	7,539	6,061	2,320	5,377
	定期券利用者	56,900	53,600	57,350	37,958	44,539
	合計輸送人員	181,979	178,311	171,378	152,315	157,714

区分		年度				
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
すう勢比率(%)	普通乗船利用者	100.0	99.4	91.6	95.1	91.5
	団体乗船利用者	100.0	104.2	83.8	32.1	74.3
	定期券利用者	100.0	94.2	100.8	66.7	78.3
	合計輸送人員	100.0	98.0	94.2	83.7	86.7

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
2 すう勢比率は平成20年度を基準年度とした。

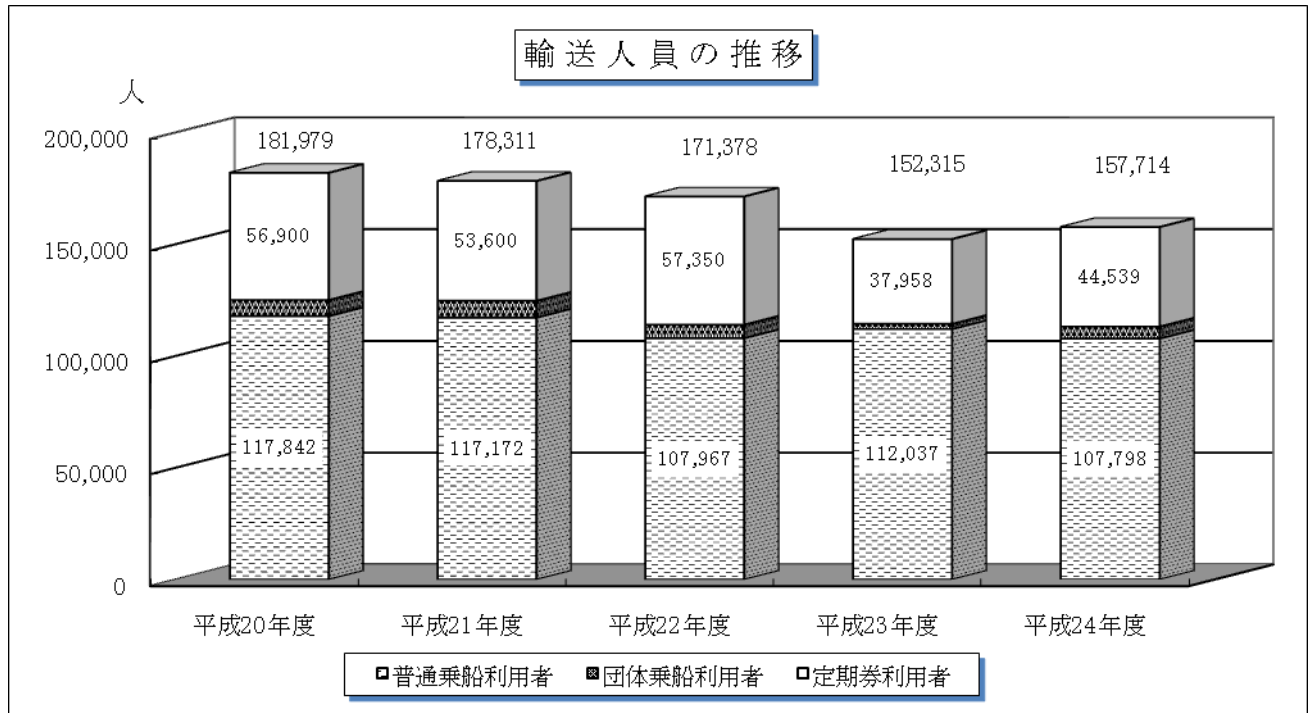
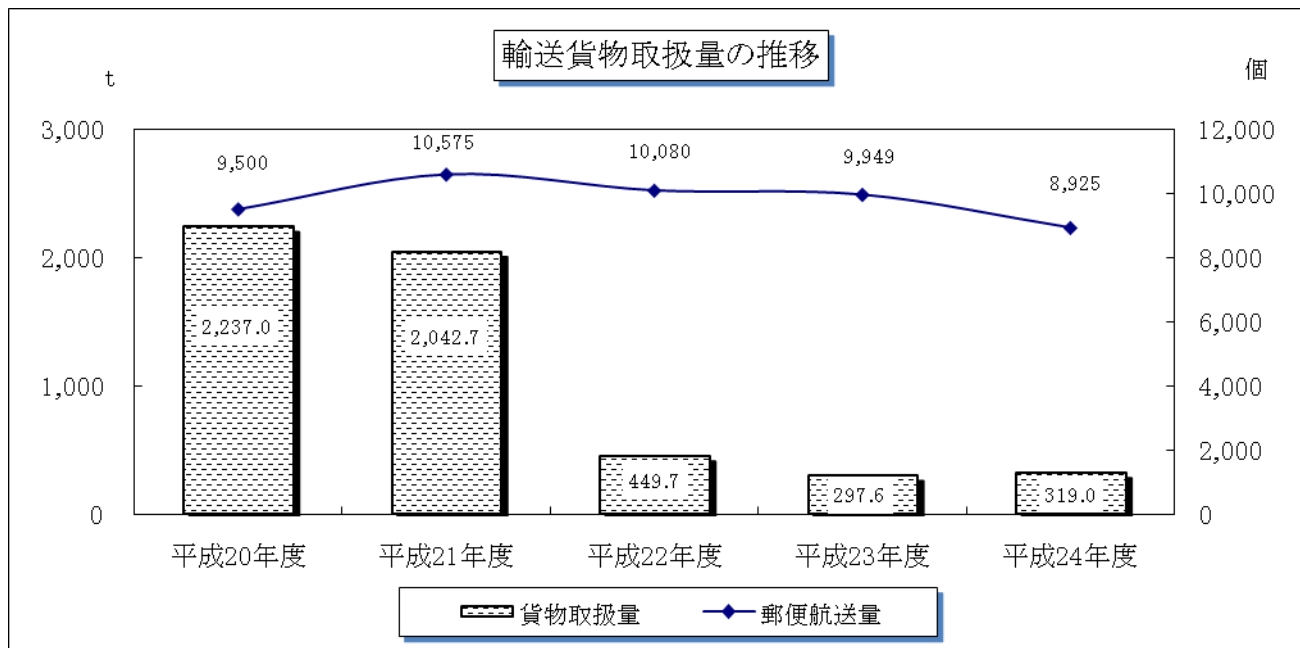


表4 輸送貨物取扱量の推移

区分		年度				
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
貨取扱物量	貨物取扱(t)	2,237.0	2,042.7	449.7	297.6	319.0
	郵便航送(個)	9,500	10,575	10,080	9,949	8,925
すう勢比率(%)	貨物取扱量	100.0	91.3	20.1	13.3	14.3
	郵便航送量	100.0	111.3	106.1	104.7	93.9

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
2 すう勢比率は平成20年度を基準年度とした。
3 平成22年度から貨物取扱量の計算方法に変更があった。



⑤ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出同額の 212,995,181 円で決算されている。

輸送人員は 157,714 人で、前年度より 5,399 人(3.5%)増加している。その内訳は普通乗船では 4,239 人(3.8%)減少したが、団体乗船で 3,057 人(131.8%)、定期券乗船で 6,581 人(17.3%)が増加したことによるものである。

歳入では、事業収入で 12,388,204 円(19.1%)増となっているが、国庫支出金 24,474,677 円(33.1%)と諸収入 1,778,008 円(98.0%)で減となったため、繰入金で 8,637,132 円(11.1%)の増となっている。

震災後、交通会計経営健全化計画の目標数値とはかけ離れた決算内容になっている。同計画の前提条件が震災により大きく変化していることから、計画の見直しを検討されたい。

(2) 国民健康保険事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引 142,312,003 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳入	7,524,545,000	7,536,108,855	7,080,465,606	455,643,249	100.15
歳出	7,524,545,000	7,393,796,852	6,968,206,195	425,590,657	98.26
差引	0	142,312,003	112,259,411	30,052,592	—

② 歳入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率
平成24年度		7,524,545,000	8,728,223,279	7,536,108,855	130,899,506	1,065,157,718	86.34
平成23年度		7,058,163,000	8,357,372,174	7,080,465,606	109,264,500	1,171,795,968	84.72
24 対 23	増減額	466,382,000	370,851,105	455,643,249	21,635,006	△106,638,250	—
	増減率	6.6	4.4	6.4	19.8	△9.1	—

(注) 収入済額は、還付を要する額 (24年度 3,942,800 円、23年度 4,153,900 円) が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では前年度より 455,643,249 円 (6.4%) の増収となっている。その内容の主なものは表 1 に示すとおり、国庫支出金 248,609,074 円 (10.8%) 減収となったが、繰入金 218,816,326 円 (46.2%)、前期高齢者交付金 179,184,111 円 (11.3%)、療養給付費交付金 104,108,115 円 (27.6%) などが増収となったことによるものである。

不納欠損処分額は、前年度より 21,635,006 円 (19.8%) 多い 130,899,506 円となっており、地方税法第 18 条の規定の適用は 1,197 件となっている。

収入未済額は、前年度より 106,638,250 円 (9.1%) 少ない 1,065,157,718 円となっている。その主な内訳は、保険税収入の現年度分で 38,452,684 円 (15.4%)、滞納繰越分で 68,318,217 円 (7.4%) 減少したことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
国民健康保険税	1,412,006,395	18.7	1,386,981,766	19.6	25,024,629	1.8
使用料及び手数料	931,000	0.0	443,300	0.0	487,700	110.0
国庫支出金	2,056,517,965	27.3	2,305,127,039	32.5	△248,609,074	△10.8
療養給付費交付金	480,685,402	6.4	376,577,287	5.3	104,108,115	27.6
前期高齢者交付金	1,769,549,076	23.5	1,590,364,965	22.5	179,184,111	11.3
県 支 出 金	345,104,847	4.6	268,312,494	3.8	76,792,353	28.6
共同事業交付金	766,277,902	10.2	670,334,496	9.5	95,943,406	14.3
財 産 収 入	449,524	0.0	359,266	0.0	90,258	25.1
繰 入 金	692,544,343	9.2	473,728,017	6.7	218,816,326	46.2
繰 越 金	0	—	0	—	0	—
諸 収 入	12,042,401	0.1	8,236,976	0.1	3,805,425	46.2
合 計	7,536,108,855	100.0	7,080,465,606	100.0	455,643,249	6.4

なお、国庫支出金の収入状況、保険税収入状況、保険税課税状況は表2～5のとおりである。

表 2

国 庫 支 出 金 の 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度 区分	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
療養給付費等負担金	1,136,453,428	55.3	1,229,649,545	53.4	△93,196,117	△7.6
高額医療費 共同事業負担金	34,921,537	1.7	34,460,494	1.5	461,043	1.3
特定健康診査等負担金	5,889,000	0.3	4,964,000	0.2	925,000	18.6
財政調整交付金	878,202,000	42.7	548,072,000	23.8	330,130,000	60.2
高齢者医療制度円滑 運営事業費補助金	711,000	0.0	828,000	0.0	△117,000	△14.1
介護従事者処遇 改善臨時特例交付金	0	—	0	—	0	—
出産育児一時金	80,000	0.0	960,000	0.0	△880,000	△91.7
災害臨時特例補助金	261,000	0.0	485,569,000	21.1	△485,308,000	△99.9
特定健康診査等	0	—	624,000	0.0	△624,000	皆減
合 計	2,056,517,965	100.0	2,305,127,039	100.0	△248,609,074	△10.8
国庫支出金 被保険者一世帯当り		223,948		246,696	△22,748	△9.2
国庫支出金 被保険者一人当り		128,084		139,022	△10,938	△7.9

表 3

保 險 税 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度	区分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
	滞 納 繰 越	1,159,806,000	175,474,445	130,890,706	853,682,149	15.12
	計	2,603,916,300	1,412,006,395	130,899,506	1,064,953,199	54.22
平成 23 年度	現 年 度	1,436,438,500	1,190,793,566	0	249,723,734	82.89
	滞 納 繰 越	1,227,377,966	196,188,200	109,264,500	922,000,366	15.98
	計	2,663,816,466	1,386,981,766	109,264,500	1,171,724,100	52.06
比 較 増 減 額	現 年 度	7,671,800	45,738,384	8,800	△38,452,684	2.73
	滞 納 繰 越	△67,571,966	△20,713,755	21,626,206	△68,318,217	△0.86
	計	△59,900,166	25,024,629	21,635,006	△106,770,901	2.16

(注) 収入済額には還付を要する額が含まれている。

表 4

年 度 平 均 の 世 帯 数 及 び 被 保 険 者 数

(単位：世帯、人)

区分	年度	平 成 24 年 度	平 成 23 年 度	前年度比較	
				増 減 数	増減率
世 帯 数		9,183	9,344	△161	△1.7
被 保 険 者 数		16,056	16,581	△525	△3.2

表 5

保 險 税 課 税 状 況

(単位：円、%)

区分	年度	平 成 24 年 度	平 成 23 年 度	前年度比較	
				増 減 額	増減率
国 民 健 康 保 険 税		1,444,110,300	1,436,438,500	7,671,800	0.5
一 世 帯 当 り の 保 険 税		157,259	153,728	3,531	2.3
一 人 当 り の 保 険 税		89,942	86,632	3,310	3.8

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		7,524,545,000	7,393,796,852	0	130,748,148	98.26
平成23年度		7,058,163,000	6,968,206,195	0	89,956,805	98.72
24 対 23	増減額	466,382,000	425,590,657	0	40,791,343	—
	増減率	6.6	6.1	—	45.3	—

予算現額 7,524,545,000 円に対して、支出済額 7,393,796,852 円、予算現額に対する執行率 98.26%、不用額 130,748,148 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 425,590,657 円(6.1%)増加している。その内容は表 6～7 の示すとおり、総務費 4,080,993 円(9.1%)などで減少したが、諸支出金 126,498,029 円(271.4%)、保険給付費 122,582,503 円(2.5%)などが増加したことによるものである。

表 6 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名	年度	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費		40,816,967	0.6	44,897,960	0.6	△4,080,993	△9.1
保険給付費		5,023,954,647	68.0	4,901,372,144	70.3	122,582,503	2.5
後期高齢支援金等		774,141,623	10.5	709,230,310	10.2	64,911,313	9.2
前期高齢納付金等		794,849	0.0	2,104,722	0.0	△1,309,873	△62.2
老人保健拠出金		38,533	0.0	45,445	0.0	△6,912	△15.2
介護納付金		337,477,362	4.6	296,406,997	4.3	41,070,365	13.9
共同事業拠出金		764,546,198	10.3	709,378,297	10.2	55,167,901	7.8
保健事業費		60,901,258	0.8	54,158,458	0.8	6,742,800	12.5
基金積立金		178,015,524	2.4	164,000,000	2.3	14,015,524	8.5
公債費		40,000,000	0.5	40,000,000	0.6	0	0.0
諸支出金		173,109,891	2.3	46,611,862	0.7	126,498,029	271.4
合計		7,393,796,852	100.0	6,968,206,195	100.0	425,590,657	6.1

表 7

保 険 給 付 の 状 況

(単位：円、%)

区 分	年 度	平成24年度	平成23年度	前 年 度 比 較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 被保険者	療 養 給 付 金	4,172,665,329	4,061,844,840	110,820,489	2.7
	療 養 費	47,160,554	86,488,280	△39,327,726	△45.5
	高 額 療 養 費	336,339,441	338,296,127	△1,956,686	△0.6
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	144,594	151,510	△6,916	△4.6
	出 産 育 児 費	33,900,000	30,210,000	3,690,000	12.2
	葬 祭 諸 費	4,950,000	6,800,000	△1,850,000	△27.2
	移 送 費	0	0	0	—
	小 計	4,595,159,918	4,523,790,757	71,369,161	1.6
退 職 者 被保険者	療 養 給 付 金	373,371,518	328,570,829	44,800,689	13.6
	療 養 費	2,699,267	6,326,147	△3,626,880	△57.3
	高 額 療 養 費	41,174,489	31,729,936	9,444,553	29.8
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	56,953	23,512	33,441	142.2
	移 送 費	0	0	0	—
	小 計	417,302,227	366,650,424	50,651,803	13.8
審 査 支 払 手 数 料	11,476,332	10,916,263	560,069	5.1	
支 払 手 数 料	16,170	14,700	1,470	10.0	
合 計	5,023,954,647	4,901,372,144	122,582,503	2.5	
一 世 帯 当 り の 給 付 額	547,093	524,548	22,545	4.3	
一 人 当 り の 給 付 額	312,902	295,602	17,300	5.9	

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は前年度より455,643,249円(6.4%)増収の7,536,108,855円、歳出は425,590,657円(6.1%)増の7,393,796,852円で、収支差引で142,312,003円の黒字決算となった。また、単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支では、24,766,884円の赤字となっている。

本年度の保険税の収入済額は、前年度より25,024,629円(1.8%)増収の1,412,006,395円となっており、収入率は54.22%と前年度より2.16ポイント上回っている。また、不納欠損額は130,899,506円で、前年度より21,635,006円(19.8%)増加し、収入未済額は1,064,953,199円となり106,770,901円(9.1%)減少している。

一方、歳出の保険給付費では、前年度より122,582,503円(2.5%)増加した5,023,954,647円となっている。

今後も引き続き、事業の根幹となる保険税収入の確保に努力され、安定した事業運営となるよう一層の努力を期待するものである。

(3) 魚市場事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	344,628,000	217,584,984	170,861,696	46,723,288	63.13
歳 出	344,628,000	217,584,984	170,861,696	46,723,288	63.13
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不 納 欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		344,628,000	217,584,984	217,584,984	0	0	100.00
平成23年度		388,577,000	171,078,566	170,861,696	0	216,870	99.87
24 対 23	増減額	△43,949,000	46,506,418	46,723,288	0	△216,870	—
	増減率	△11.3	27.2	27.3	—	皆減	—

収入済額を前年度と比較すると46,723,288円(27.3%)の増収となっている。その主な内容は表1に示すとおり、国庫支出金や諸収入などが減収になったが、繰入金と使用料及び手数料が増収になったことによるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

款 名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
使 用 料 及 び 手 数	93,256,842	42.8	81,465,668	47.7	11,791,174	14.5
県 支 出 金	252,000	0.1	252,000	0.1	0	0.0
財 産 収 入	277	0.0	297	0.0	△20	△6.7
繰 入 金	116,976,371	53.8	58,949,875	34.5	58,026,496	98.4
諸 収 入	3,719,494	1.7	9,099,011	5.3	△5,379,517	△59.1
市 債	400,000	0.2	2,900,000	1.7	△2,500,000	△86.2
繰 越 金	0	—	0	—	0	—
国 庫 支 出 金	2,980,000	1.4	18,194,845	10.7	△15,214,845	△83.6
合 計	217,584,984	100.0	170,861,696	100.0	46,723,288	27.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		344,628,000	217,584,984	0	127,043,016	63.13
平成23年度		388,577,000	170,861,696	217,252,000	463,304	43.97
24 対 23	増減額	△43,949,000	46,723,288	△217,252,000	126,579,712	—
	増減率	△11.3	27.3	皆減	27,321.1	—

予算現額 344,628,000 円に対し、支出済額 217,584,984 円、執行率 63.13%、不用額 127,043,016 円で決算されている。不用額の主なものは、未契約であった前年度の繰越明許費 217,252,000 円（魚市場施設解体事業）が、契約の締結にともない生じた差額等である。

決算額を前年度と比較すると 46,723,288 円(27.3%)の増となっている。その内容は表 2 に示すとおりである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、109,120,285 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度	平成 24 年 度		平成 23 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 場 費	93,888,650	43.1	115,543,009	67.6	△21,654,359	△18.7
公 債 費	3,375,831	1.6	3,106,416	1.8	269,415	8.7
災 害 復 旧 費	90,218,100	41.5	34,169,382	20.0	56,048,718	164.0
諸 支 出 金	30,102,403	13.8	18,042,889	10.6	12,059,514	66.8
合 計	217,584,984	100.0	170,861,696	100.0	46,723,288	27.3

表 3 魚 市 場 水 揚 高 及 び 使 用 料 の 状 況

(単位：kg、円、%)

種 別	水 揚 高				使 用 料	
	数 量	前 年 比	金 額	前 年 比	金 額	前 年 比
鮮 魚	6,823,129.3	56.1	5,118,384,280	79.9	25,591,918	81.1
一 本 釣 船	357,738.0	皆増	81,922,329	皆増	163,844	皆増
搬 入 魚	17,155,790.8	168.6	8,507,338,112	217.4	42,536,682	220.1
輸 入 冷 凍 魚	238,102.0	皆増	85,612,232	皆増	171,224	皆増
合 計	24,574,760.1	110.1	13,793,256,953	133.7	68,463,668	134.6

(注) 水揚金額及び使用料は、消費税を含んだ金額である。

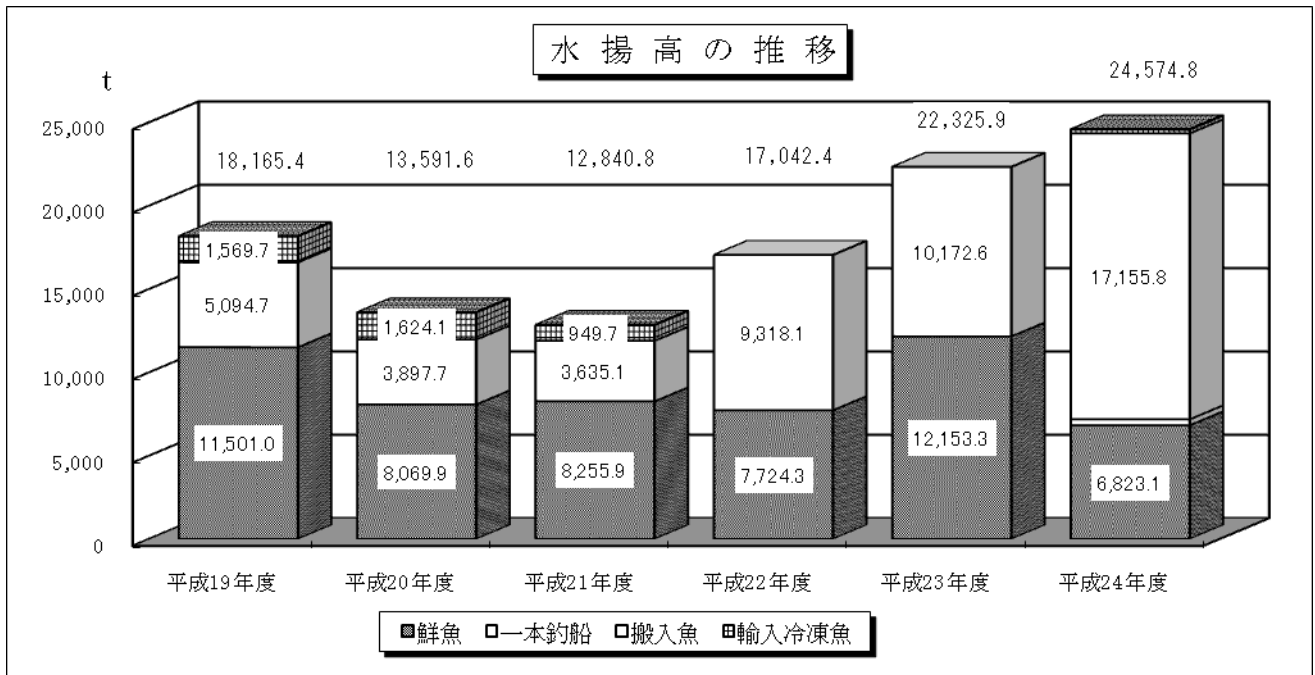
表 4

魚市場水揚高の推移

(単位:kg、円、%)

水揚高 年 度		数 量		金 額			入港漁船 (車)数
		水揚数量(kg)	すう勢 比 率	水揚金額(円)	すう勢 比 率	対前年度増減	
鮮 魚	19年度	11,501,043.0	100.0	8,540,276,851	100.0	1,416,168,011	2,290
	20年度	8,069,930.6	70.2	5,898,017,345	69.1	△2,642,259,506	2,159
	21年度	8,255,935.8	71.8	5,813,335,715	68.1	△84,681,630	2,340
	22年度	7,724,284.5	67.2	5,356,778,700	62.7	△456,557,015	2,219
	23年度	12,153,309.3	105.7	6,405,867,704	75.0	1,049,089,004	1,694
	24年度	6,823,129.3	59.3	5,118,384,280	59.9	△1,287,483,424	1,570
一 本 釣 船	19年度	—	—	—	—	—	—
	20年度	—	—	—	—	—	—
	21年度	—	—	—	—	—	—
	22年度	—	—	—	—	—	—
	23年度	—	—	—	—	—	—
	24年度	357,738.0	—	81,922,329	—	81,922,329	4
搬 入 魚	19年度	5,094,701.0	100.0	2,809,954,051	100.0	△552,480,573	12,442
	20年度	3,897,654.6	76.5	2,776,526,972	98.8	△33,427,079	12,316
	21年度	3,635,146.0	71.4	2,138,259,002	76.1	△638,267,970	11,666
	22年度	9,318,130.6	182.9	4,756,882,165	169.3	2,618,623,163	11,100
	23年度	10,172,554.7	199.7	3,913,129,972	139.3	△843,752,193	7,893
	24年度	17,155,790.8	336.7	8,507,338,112	302.8	4,594,208,140	8,939
輸 入 冷 凍 魚	19年度	1,569,681.0	100.0	983,838,164	100.0	△451,405,647	77
	20年度	1,624,055.0	103.5	827,239,538	84.1	△156,598,626	45
	21年度	949,749.0	60.5	342,503,945	34.8	△484,735,593	42
	22年度	—	—	—	—	△342,503,945	0
	23年度	—	—	—	—	—	—
	24年度	238,102.0	15.2	85,612,232	8.7	85,612,232	10
合 計	19年度	18,165,425.0	100.0	12,334,069,066	100.0	412,281,791	14,809
	20年度	13,591,640.2	74.8	9,501,783,855	77.0	△2,832,285,211	14,520
	21年度	12,840,830.8	70.7	8,294,098,662	67.2	△1,207,685,193	14,048
	22年度	17,042,415.1	93.8	10,113,660,865	82.0	1,819,562,203	13,319
	23年度	22,325,864.0	122.9	10,318,997,676	83.7	205,336,811	9,587
	24年度	24,574,760.1	135.3	13,793,256,953	111.8	3,474,259,277	10,523

(注)水揚金額は、消費税を含んだ金額である。



魚市場の水揚高及び使用料、並びに平成19年度からの推移は表3～4に示すとおりである。前年度と比較してみると、水揚数量で2,249 t (10.1%)、水揚金額で3,474,259,277円 (33.7%)、市場使用料においても17,595,372円 (34.6%)それぞれ増収となっている。

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも217,584,984円の同額で決算されている。

本年度の水揚数量は、前年度より2,249 t (10.1%)増の24,574tで、金額では3,474,259,277円 (33.7%)増の13,793,256,953円となり、使用料及び手数料収入も11,791,174円 (14.5%)の増収となっている。

本年度で魚市場施設解体事業が終了し、引き続き一般会計で高度衛生管理型荷捌所整備が行われることになっているが、魚市場施設の早期復旧に努められたい。また、水産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、事業運営にあたっては関係諸団体とともに水揚高の増加に向けたさらなる努力を望むものである。

(4) 下水道事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下記のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	8,162,528,000	6,147,600,535	5,151,979,689	995,620,846	75.31
歳 出	8,162,528,000	6,147,600,535	5,151,979,689	995,620,846	75.31
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		8,162,528,000	6,193,244,489	6,147,600,535	1,390,864	44,253,090	99.26
平成23年度		6,475,320,750	5,202,524,422	5,151,979,689	3,115,378	47,429,355	99.02
24 対 23	増減額	1,687,207,250	990,720,067	995,620,846	△1,724,514	△3,176,265	—
	増減率	26.1	19.0	19.3	△55.4	△6.7	—

収入済額を前年度と比較すると995,620,846円(19.3%)の増収となっている。その主な内容は表1～2に示すとおり、市債708,000,000円(42.4%)、使用料及び手数料9,768,671円(0.8%)などが減収となったが、国庫支出金1,497,652,648円(169.6%)、繰入金195,283,553円(15.1%)などが増収となったことによるものである。

不納欠損処分額は、前年度より1,724,514円(55.4%)少ない1,390,864円で、その内訳は分担金及び負担金で645,040円、使用料及び手数料で745,824円となっている。

収入未済額では、前年度より3,176,265円(6.7%)少ない44,253,090円で、その内訳は分担金及び負担金で17,678,030円、使用料及び手数料で26,575,060円となっている。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分 担 金 及 び 負 担 金	5,227,460	0.1	4,712,310	0.1	515,150	10.9
使 用 料 及 び 手 数 料	1,255,456,415	20.4	1,265,225,086	24.6	△9,768,671	△0.8
国 庫 支 出 金	2,380,808,207	38.7	883,155,559	17.1	1,497,652,648	169.6
繰 入 金	1,487,226,408	24.2	1,291,942,855	25.1	195,283,553	15.1
諸 収 入	58,382,045	1.0	31,939,129	0.6	26,442,916	82.8
市 債	960,500,000	15.6	1,668,500,000	32.4	△708,000,000	△42.4
繰 越 金	0	0.0	6,504,750	0.1	△6,504,750	皆減
合 計	6,147,600,535	100.0	5,151,979,689	100.0	995,620,846	19.3

表 2

不 納 欠 損 額 及 び 収 入 未 済 額 の 内 訳

(単位：円、%)

区 分 項 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
分 担 金 及 び 負 担 金	23,550,530	5,227,460	645,040	17,678,030	22.19
使 用 料 及 び 手 数 料	1,282,777,299	1,255,456,415	745,824	26,575,060	97.87
合 計	1,306,327,829	1,260,683,875	1,390,864	44,253,090	—

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 率	
平成24年度	8,162,528,000	6,147,600,535	1,749,155,420	265,772,045	75.31	
平成23年度	6,475,320,750	5,151,979,689	1,313,024,000	10,317,061	79.56	
24 対 23	増減額	1,687,207,250	995,620,846	436,131,420	255,454,984	—
	増減率	26.1	19.3	33.2	2,476.0	—

予算現額 8,162,528,000 円に対し、支出済額 6,147,600,535 円、執行率 75.31%となっている。翌年度繰越額は、1,749,155,420 円で、不用額は、265,772,045 円で決算されている。不用額の主なものは、前年度繰越明許 1,313,024,000 円のうち 259,091,826 円（事業費 25,700,000 円、災害

復旧費 180,526,776 円、復興事業費 52,865,050 円) が不用となったものである。

支出済額を前年度と比較すると 995,620,846 円(19.3%)増加となっている。その内容は表 3 に示すとおり、公債費 736,562,002 円(21.6%)、総務費 10,846,646 円(2.0%)減少したが、災害復旧費 1,552,633,745 円(180.7%)、事業費 97,534,799 円(27.3%)、復興事業費 92,860,950 円(皆増)増加したことによるものである。

翌年度繰越額 1,749,155,420 円の内訳は、繰越明許費で一般管理費 15,647,500 円、公共下水道築造費 31,100,000 円、都市水環境整備下水道築造費 9,600,000 円、浸水対策下水道築造工事費 152,550,000 円、未普及解消下水道築造費 20,000,000 円、公営企業災害復旧費 1,304,623,920 円、津波浸水地区下水道整備調査事業 142,742,316 円、藤倉二丁目地区整備調査事業 72,891,684 円である。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 33,304,778,146 円となっている。

表 3 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成 24 年度		平成 23 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	521,179,357	8.5	532,026,003	10.3	△10,846,646	△2.0
事業費	454,278,385	7.4	356,743,586	6.9	97,534,799	27.3
公債費	2,667,594,539	43.4	3,404,156,541	66.1	△736,562,002	△21.6
災害復旧費	2,411,687,304	39.2	859,053,559	16.7	1,552,633,745	180.7
復興事業費	92,860,950	1.5	0	—	92,860,950	皆増
合計	6,147,600,535	100.0	5,151,979,689	100.0	995,620,846	19.3

④ むすび

本年度の決算額は、歳入歳出とも 6,147,600,535 円の同額で決算されている。

本年度の有収使用量は、前年度と比較すると 361 千 m^3 (7.0%)増の 5,486 千 m^3 となっているが、使用料は、平成 24 年 4 月分からの料金改定の値下げが影響し 9,768,671 円(0.8%)減の 1,255,456,415 円となっている。

災害復旧が本格化し、災害復旧費と復興事業費を合わせ 1,645,494,695 円(191.5%)増の 2,504,548,254 円となっており、これに伴い翌年度繰越額も 436,131,420 円(33.2%)増の 1,749,155,420 円となっていることから、事業の推進に向けたさらなる努力を望むものである。

また、今後の事業運営については、人口の減少や節水意識の浸透などにより使用量の増は期待できない状況からも、これまで通り費用縮減の努力を継続されたい。

(5) 公共駐車場事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	139,002,000	121,194,150	2,634,727	118,559,423	87.18
歳 出	139,002,000	121,194,150	2,634,727	118,559,423	87.18
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		139,002,000	121,194,150	121,194,150	0	0	100.00
平成23年度		141,638,000	2,634,727	2,634,727	0	0	100.00
24 対 23	増減額	△2,636,000	118,559,423	118,559,423	0	0	—
	増減率	△1.9	4,499.9	4,499.9	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると118,559,423円(4,499.9%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおり、一般会計からの繰越明許の繰入金121,194,150円である。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び 手数料		0	—	0	—	0	—
繰 入 金		121,194,150	100.0	2,634,727	100.0	118,559,423	4,499.9
合 計		121,194,150	100.0	2,634,727	100.0	118,559,423	4,499.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		139,002,000	121,194,150	0	17,807,850	87.18
平成23年度		141,638,000	2,634,727	139,000,000	3,273	1.86
24 対 23	増減額	△2,636,000	118,559,423	△139,000,000	17,804,577	—
	増減率	△1.9	4,499.9	皆減	543,983.4	—

予算現額 139,002,000 円に対し、支出済額 121,194,150 円、執行率 87.18%となっており、不用額 17,807,850 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 118,559,423 円 (4,499.9%) 増収となっている。その内容は表 2 に示すとおり災害復旧費 118,653,466 円増加したが、事業費が皆減したことによるものである。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成 24 年度		平成 23 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事 業 費	0	0.0	94,042	3.6	△94,042	皆減
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
災 害 復 旧 費	121,194,150	100.0	2,540,685	96.4	118,653,465	4,670.1
合 計	121,194,150	100.0	2,634,727	100.0	118,559,423	4,499.9

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 121,194,150 円の同額で決算されている。

駐車場の解体事業も完了し、本会計も 3 月 31 日で終了している。

(6) 漁業集落排水事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	73,991,000	73,980,413	68,168,727	5,811,686	99.98
歳 出	73,991,000	73,980,413	68,168,727	5,811,686	99.98
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		73,991,000	73,986,413	73,980,413	0	6,000	99.99
平成23年度		68,178,000	68,168,727	68,168,727	0	0	100.00
24 対 23	増減額	5,813,000	5,817,686	5,811,686	0	6,000	—
	増減率	8.5	8.5	8.5	—	—	—

収入未済額は現年度受益者分担金である。

収入済額を前年度と比較すると5,811,686円(8.5%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおり、県支出金と市債が減収となったものの国庫支出金18,853,000円、繰入金12,979,920円などの増収によるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平 成 24 年 度		平 成 23 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	378,000	0.5	144,000	0.2	234,000	162.5
使用料及び手数料	1,906,047	2.6	811,281	1.2	1,094,766	134.9
県 支 出 金	0	—	13,550,000	19.9	△13,550,000	皆減
繰 入 金	28,568,366	38.6	15,588,446	22.9	12,979,920	83.3
国 庫 支 出 金	42,228,000	57.1	23,375,000	34.3	18,853,000	80.7
市 債	900,000	1.2	14,700,000	21.5	△13,800,000	△93.9
合 計	73,980,413	100.0	68,168,727	100.0	5,811,686	8.5

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
平成24年度		73,991,000	73,980,413	0	10,587	99.98
平成23年度		68,178,000	68,168,727	0	9,273	99.98
24 対 23	増減額	5,813,000	5,811,686	0	1,314	—
	増減率	8.5	8.5	—	14.2	—

予算現額 73,991,000 円に対し、支出済額 73,980,413 円、執行率 99.98%、不用額 10,587 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると、5,811,686 円(8.5%)の増加となっている。その内容は表 2 に示すとおり、公債費は減少したが、災害復旧費や諸支出金などが増加したことによるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 197,181,030 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平成 24 年度		平成 23 年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	4,915,995	6.7	2,979,369	4.4	1,936,626	65.0
公 債 費	17,449,418	23.6	27,827,974	40.8	△10,378,556	△37.3
諸 支 出 金	4,680,000	6.3	2,291,384	3.4	2,388,616	104.2
災 害 復 旧 費	46,935,000	63.4	35,070,000	51.4	11,865,000	33.8
合 計	73,980,413	100.0	68,168,727	100.0	5,811,686	8.5

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 73,980,413 円の同額で決算されている。

決算額は、前年度に比べ 8.5%の増となっているが、災害復旧事業が進められていることによるものである。今後、他事業との調整を行いながら早期に完了できるよう努力願いたい。

(7) 公共用地先行取得事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	9,400,000	9,337,487	9,431,770	△94,283	99.33
歳 出	9,400,000	9,337,487	9,431,770	△94,283	99.33
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成24年度	9,400,000	9,337,487	9,337,487	0	0	100.00
	平成23年度	9,433,000	9,431,770	9,431,770	0	0	100.00
24 対 23	増減額	△33,000	△94,283	△94,283	0	0	—
	増減率	△0.3	△1.0	△1.0	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると、94,283円(1.0%)の減収となっている。その内容は表1のとおり繰入金が増減したことによるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業収入		0	—	0	—	0	—
繰入金		9,337,487	100.0	9,431,770	100.0	△94,283	△1.0
市債		0	—	0	—	0	—
合 計		9,337,487	100.0	9,431,770	100.0	△94,283	△1.0

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		9,400,000	9,337,487	0	62,513	99.33
平成23年度		9,433,000	9,431,770	0	1,230	99.98
24 対 23	増減額	△33,000	△94,283	0	61,283	—
	増減率	△0.3	△1.0	—	4,982.4	—

予算現額 9,400,000 円に対し、支出済額 9,337,487 円、執行率 99.33%、不用額 62,513 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると、その内容は表 2 に示すとおり公債費の減少によるものである。
なお、本年度末における市債の未償還現在高は 842,700,000 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	0	—	0	—	0	—
事業費	0	—	0	—	0	—
公債費	9,337,487	100.0	9,431,770	100.0	△94,283	△1.0
合計	9,337,487	100.0	9,431,770	100.0	△94,283	△1.0

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 9,337,487 円の同額で決算されている。
用地取得事業がなかったため、公債費の償還のみの決算となっている。

(8) 介護保険事業特別会計

【保険事業勘定】

① 実質収支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出差額 2,842,514 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	4,700,603,000	4,702,741,636	4,375,565,232	327,176,404	100.04
歳 出	4,700,603,000	4,699,899,122	4,375,565,232	324,333,890	99.98
差 引	0	2,842,514	0	2,842,514	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年 度							
平成24年度		4,700,603,000	4,767,156,022	4,702,741,636	17,243,567	49,180,869	98.64
平成23年度		4,377,172,000	4,428,434,777	4,375,565,232	16,448,230	44,001,448	98.80
24 対 23	増減額	323,431,000	338,721,245	327,176,404	795,337	5,179,421	—
	増減率	7.4	7.6	7.5	4.8	11.8	—

(注)収入済額には、還付を要する額(24年度2,010,050円、23年度7,580,133円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、調定額に対する収入率は0.16ポイント下回った98.64%、金額では327,176,404円(7.5%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおり、国庫支出金などで減収となったが、保険料、支払基金交付金、県支出金などが増加となったことによるものである。

不納欠損処分額は、前年度より795,337円(4.8%)増の17,243,567円で、滞納繰越分保険料である。

収入未済額は、前年度より5,179,421円(11.8%)減の49,180,869円で、その内訳は保険料収入の現年度分27,100,117円、滞納繰越分22,080,752円となっている。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	820,929,362	17.5	638,081,690	14.6	182,847,672	28.7
使 用 料 及 び 手 数 料	290,100	0.0	127,110	0.0	162,990	128.2
国 庫 支 出 金	1,160,674,920	24.7	1,262,672,962	28.9	△101,998,042	△8.1
支 払 基 金 交 付 金	1,307,523,021	27.8	1,204,318,000	27.5	103,205,021	8.6
県 支 出 金	686,190,064	14.6	606,727,483	13.9	79,462,581	13.1
財 産 収 入	150,819	0.0	178,852	0.0	△28,033	△15.7
繰 入 金	706,274,692	15.0	657,707,171	15.0	48,567,521	7.4
諸 収 入	20,708,658	0.4	5,751,964	0.1	14,956,694	260.0
合 計	4,702,741,636	100.0	4,375,565,232	100.0	327,176,404	7.5

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		4,700,603,000	4,699,899,122	0	703,878	99.98
平成23年度		4,377,172,000	4,375,565,232	0	1,606,768	99.96
24 対 23	増減額	323,431,000	324,333,890	0	△902,890	—
	増減率	7.4	7.4	—	△56.2	—

予算現額 4,700,603,000 円に対して、支出済額は 4,699,899,122 円、執行率 99.98%、不用額 703,878 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 324,333,890 円(7.4%)増加している。その内容は表 2 に示すとおり、総務費で 4,510,451 円減少となったが、介護給付費 281,639,532 円、諸支出金 26,102,487 円などが増加したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	77,645,930	1.6	82,156,381	1.9	△4,510,451	△5.5
介護給付費	4,379,748,702	93.2	4,098,109,170	93.6	281,639,532	6.9
基金積立金	36,363,819	0.8	17,646,852	0.4	18,716,967	106.1
地域支援事業費	79,706,454	1.7	77,321,099	1.8	2,385,355	3.1
諸支出金	126,434,217	2.7	100,331,730	2.3	26,102,487	26.0
合計	4,699,899,122	100.0	4,375,565,232	100.0	324,333,890	7.4

介護保険の利用状況を示す介護給付費 4,379,748,702 円の内訳は表 3 のとおりである。

なお、介護給付費には、「東日本大震災による被災者に対する介護保険料等の減免に関する規則」第 6 条の規定に基づく利用者負担免除に伴う負担額 99,678,462 円が含まれている。

表 3

介 護 給 付 費 の 内 訳

(単位：件、円)

種別 区分	平成24年度		平成23年度		前年度比較増減			
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額		
居宅介護	訪問介護	9,081	485,402,418	8,658	446,871,929	423	38,530,489	
	訪問入浴介護	1,145	59,342,722	1,085	56,721,203	60	2,621,519	
	訪問看護	2,418	89,389,770	2,464	84,073,926	△46	5,315,844	
	訪問リハビリテーション	385	13,061,173	366	12,334,487	19	726,686	
	居宅療養管理指導	3,432	20,458,489	3,531	21,535,610	△99	△1,077,121	
	通所	介護サービス	11,400	747,049,843	10,683	659,891,624	717	87,158,219
		リハビリテーション	3,711	222,978,807	3,641	207,846,647	70	15,132,160
	短期入所生活介護	3,024	240,561,848	2,692	220,453,599	332	20,108,249	
	福祉用具貸与	9,556	112,374,007	8,752	106,851,144	804	5,522,863	
	福祉用具購入費	235	6,372,072	228	5,512,540	7	859,532	
	住宅改修費	216	22,286,538	141	14,853,219	75	7,433,319	
	特定施設入居者生活介護	554	94,228,055	517	86,206,052	37	8,022,003	
	小計	45,157	2,113,505,742	42,758	1,923,151,980	2,399	190,353,762	

地域密着型	夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0
	認知対応型通所介護	198	16,814,520	260	20,551,750	△62	△3,737,230
	小規模多機能型居宅介護	238	51,596,955	225	46,563,939	13	5,033,016
	認知対応型共同生活介護	922	218,687,295	940	224,411,837	△18	△5,724,542
	特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0
	介護老人福祉施設	343	93,030,606	338	87,028,770	5	6,001,836
	小計	1,701	380,129,376	1,763	378,556,296	△62	1,573,080
施設介護	介護老人福祉施設	1,496	356,122,699	1,323	314,526,265	173	41,596,434
	介護老人保健施設	3,561	930,231,567	3,512	931,286,301	49	△1,054,734
	介護療養型医療施設	219	64,213,585	206	57,435,793	13	6,777,792
	小計	5,276	1,350,567,851	5,041	1,303,248,359	235	47,319,492
居宅介護支援(計画)		19,827	226,690,795	18,953	222,632,047	874	4,058,748
高額介護サービス費		5,195	52,880,114	5,299	55,554,419	△104	△2,674,305
高額医療合算介護サービス費		178	4,587,892	249	7,100,738	△71	△2,512,846
審査支払手数料		70,829	4,958,030	67,572	4,730,040	3,257	227,990
特定入居者介護サービス費		4,407	146,750,440	3,845	126,407,340	562	20,343,100
保険給付費合計		152,570	4,280,070,240	145,480	4,021,381,219	7,090	258,689,021
利用者負担免除に伴う負担額		-	99,678,462	-	76,727,951	-	22,950,511
介護給付費合計		-	4,379,748,702	-	4,098,109,170	-	281,639,532

表4 要介護(要支援)申請件数及び認定件数の比較

(単位:件)

種別	区分	申請件数			認定件数			却下・取下げ			非該当		
		24年度	23年度	増減数	24年度	23年度	増減数	24年度	23年度	増減数	24年度	23年度	増減数
新規	1号被保険者	678	685	△7	608	670	△62	40	26	14	15	18	△3
	2号被保険者	36	24	12	34	22	12	3	2	1	0	0	0
更新	1号被保険者	2,123	1,966	157	2,071	2,102	△31	35	43	△8	6	3	3
	2号被保険者	64	73	△9	65	77	△12	0	3	△3	0	1	△1
区分変更	1号被保険者	265	232	33	228	208	20	39	26	13	0	0	0
	2号被保険者	2	14	△12	13	13	0	1	1	0	0	0	0
合計	1号被保険者	3,066	2,883	183	2,907	2,980	△73	114	95	19	21	21	0
	2号被保険者	102	111	△9	112	112	0	4	6	△2	0	1	△1
	計	3,168	2,994	174	3,019	3,092	△73	118	101	17	21	22	△1

(注) 1号被保険者は65歳以上、2号被保険者は40歳から64歳までを表している。

表 5

平成 2 4 年度末認定者数内訳

(単位：人)

種別	要 支 援		要 介 護					合 計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
1号被保険者	300	329	486	497	316	330	326	2,584
2号被保険者	13	10	14	19	10	5	10	81
合 計	313	339	500	516	326	335	336	2,665

【介護サービス事業勘定】

① 実 質 収 支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	8,930,000	8,908,562	9,074,881	△166,319	99.75
歳 出	8,930,000	8,908,562	9,074,881	△166,319	99.75
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
平成24年度		8,930,000	8,908,562	8,908,562	0	0	100.00
平成23年度		9,079,000	9,074,881	9,074,881	0	0	100.00
24 対 23	増減額	△149,000	△166,319	△166,319	0	0	—
	増減率	△1.6	△1.8	△1.8	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると、金額で 166,319 円(1.8%)の減収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、繰入金で減収となったことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
サービス収入	4,741,520	53.2	4,409,000	48.6	332,520	7.5
繰入金	4,167,042	46.8	4,665,881	51.4	△498,839	△10.7
合計	8,908,562	100.0	9,074,881	100.0	△166,319	△1.8

サービス収入の内訳は、全額居宅支援サービス計画費収入で新規 41 件 291,920 円、継続 1,080 件 4,449,600 円である。

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
		平成24年度	8,930,000	8,908,562	0	21,438
平成23年度		9,079,000	9,074,881	0	4,119	99.95
24 対 23	増減額	△149,000	△166,319	0	17,319	—
	増減率	△1.6	△1.8	—	420.5	—

予算現額 8,930,000 円に対して、支出済額は 8,908,562 円、執行率 99.75%、不用額 21,438 円で決算されている。

支出額を前年度と比較すると、166,319 円(1.8%)減少している。その内訳は表 2 に示すとおり総務費 154,918 円、事業費 11,401 円減少したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	5,439,394	61.1	5,594,312	61.6	△154,918	△2.8
事業費	3,469,168	38.9	3,480,569	38.4	△11,401	△0.3
合計	8,908,562	100.0	9,074,881	100.0	△166,319	△1.8

④ む す び

本年度の保険事業勘定の決算額を前年度と比較すると、歳入は 327,176,404 円(7.5%)増収の 4,702,741,636 円、歳出は 342,333,890 円(7.4%)増加の 4,699,899,122 円となり、収支差引で 2,842,514 円の黒字決算となった。また、単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支も 745,333 円の黒字決算となっている。

歳入の状況をみると、収入率は 98.64%と前年度より 0.16 ポイント下回っており、収入未済額は 5,179,421 円(11.8%)増加して 49,180,869 円となっている。さらに、不納欠損額は 795,337 円(4.8%)増加し 17,243,567 円となっている。

本年度末の要介護(要支援)認定者数は、前年度より 94 人増の 2,665 人となり、介護給付費は、対前年度に比べ 281,639,532 円(6.9%)増の 4,379,748,702 円となっている。また、被災者の利用者負担免除に伴う負担額を除いても 258,689,021 円(6.0%)増加している。

本会計は、介護・要介護(要支援)の認定者の増加に伴い年々経費も増えることから、安定した事業運営ができるように努力願いたい。

また、介護サービス事業勘定については、歳入歳出 8,908,562 円の同額で決算されている。

(9) 土地区画整理事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	161,280,000	161,277,967	286,114,119	△124,836,152	99.99
歳 出	161,280,000	161,277,967	286,114,119	△124,836,152	99.99
差 引	0	0	0	0	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		161,280,000	161,277,967	161,277,967	0	0	100.00
平成23年度		286,117,661	286,114,119	286,114,119	0	0	100.00
24 対 23	増減額	△124,837,661	△124,836,152	△124,836,152	0	0	—
	増減率	△43.6	△43.6	△43.6	—	—	—

予算現額 161,280,000 円に対し、収入済額 161,277,967 円で決算されている。

収入済額の内訳は表 1 に示すとおり、諸収入と繰入金で増収となったが、市債、国庫支出金等で減収となったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金	149,607,949	92.8	140,940,458	49.3	8,667,491	6.1
市 債	0	0.0	112,300,000	39.2	△112,300,000	皆減
国 庫 支 出 金	0	0.0	25,667,000	9.0	△25,667,000	皆減
繰 越 金	0	0.0	7,206,661	2.5	△7,206,661	皆減
諸 収 入	11,670,018	7.2	0	—	11,670,018	皆増
合 計	161,277,967	100.0	286,114,119	100.0	△124,836,152	△43.6

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
平成24年度		161,280,000	161,277,967	0	2,033	99.99
平成23年度		286,117,661	286,114,119	0	3,542	99.99
24 対 23	増減額	△124,837,661	△124,836,152	0	△1,509	—
	増減率	△43.6	△43.6	—	△42.6	—

予算現額 161,280,000 円に対して、支出済額は 161,277,967 円、執行率 99.99%となっている。支出済額を前年度と比較すると 124,836,152 円(43.6%)減少となっている。その内容は表 2 に示すとおり、事業費、公債費で減少となったことによるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 1,705,432,769 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
事 業 費	12,708,670	7.9	69,503,611	24.3	△56,794,941	△81.7
公 債 費	148,569,297	92.1	216,610,508	75.7	△68,041,211	△31.4
合 計	161,277,967	100.0	286,114,119	100.0	△124,836,152	△43.6

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 161,277,967 円の同額で決算されている。

歳入歳出とも前年度に比べ 124,836,152 円(43.6%)の減となっているが、これは、事業費 56,794,941 円(81.7%)、公債費 68,041,211 円(31.4%)の減少によるものである。

(10) 後期高齢者医療事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引額 13,676,900 円の黒字で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	584,878,000	598,049,236	525,979,153	72,070,083	102.25
歳 出	584,878,000	584,372,336	515,527,853	68,844,483	99.91
差 引	0	13,676,900	10,451,300	3,225,600	—

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成24年度		584,878,000	609,830,036	598,049,236	2,848,800	9,451,100	98.06
平成23年度		516,037,000	536,952,753	525,979,153	1,817,000	10,679,200	97.95
24 対 23	増減額	68,841,000	72,877,283	72,070,083	1,031,800	△1,228,100	—
	増減率	13.3	13.6	13.7	56.8	△11.5	—

(注) 収入済額は、還付を要する額(24年度 519,100 円、23年度 1,522,600 円)が含まれている。

予算現額 584,878,000 円に対し、決算額 598,049,236 円で決算されている。

収入済額を前年度と比較すると 72,070,083 円(13.7%)の増収となっている。その内訳は表 1 に示すとおり、諸収入で減収となったが、後期高齢者医療保険料、繰入金、繰越金などで増収となったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度	平成 24 年度		平成23年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	440,474,300	73.7	388,014,900	73.8	52,459,400	13.5
使用料及び手数料	256,500	0.0	77,200	0.0	179,300	232.3
繰 入 金	146,867,136	24.6	134,550,495	25.6	12,316,641	9.2
繰 越 金	10,451,300	1.7	2,203,700	0.4	8,247,600	374.3
諸 収 入	0	0.0	1,132,858	0.2	△1,132,858	皆減
合 計	598,049,236	100.0	525,979,153	100.0	72,070,083	13.7

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成24年度		584,878,000	584,372,336	0	505,664	99.91
平成23年度		516,037,000	515,527,853	0	509,147	99.90
24 対 23	増減額	68,841,000	68,844,483	0	△3,483	—
	増減率	13.3	13.4	—	△0.7	—

予算現額 584,878,000 円に対し、決算額は 584,372,336 円、執行率 99.91%、不用額 505,664 円で決算されている。その内容は表 2 に示すとおりである。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成 24 年度		平成 23 年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	28,467,094	4.9	30,127,084	5.9	△1,659,990	△5.5
後期高齢者医療 広域連合納付金	554,773,442	94.9	485,204,869	94.1	69,568,573	14.3
諸 支 出 金	1,131,800	0.2	195,900	0.0	935,900	477.7
合 計	584,372,336	100.0	515,527,853	100.0	68,844,483	13.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は前年度より 72,070,083 円(13.7%)増収の 598,049,236 円、歳出は 68,844,483 円(13.4%)増加の 584,372,336 円で、収支差引で 13,676,900 円の黒字で決算されている。この黒字は、保険料の徴収した年度と、広域連合に納付する年度にずれがあるために生じたものである。